

木原誠二

活動報告書

せいじ便り 回 臨時号



一歩一歩とともに

いよいよ出番～今こそ、本物の政治家が求められています～

09年の落選以来、人材関連の中小企業で外回りの営業をしながら、いつか必ず出番がくると信じて政治活動を続けてきました。中小企業での現場経験は得難いものでしたが、厳しい景気状況の中で、会社は懸命な経費削減によって、何とか存続を維持している状況です。

それに引き替え、民主党政権は、経費削減努力どころか、自民党時代よりも平均して10兆円も大きい予算を組んでバラマキを続けてきました。そしてついで塗り固めたマニフェストでお金が足りなくなつたから消費増税、あつてはならないことです。

政治主導も看板倒れ。政治とは「政策」。「政策」とは「作り」、「実行する」ものです。政治家は本来、自ら法案を考え、いざとなれば条文を書くだけの見識がなければなりません。ところが、現実には、政策作りと実行のほとんどを霞ヶ関の官僚に頼りきっています。

その官僚と政策作りで対峙し、「政治主導」を実現するには、言葉遊びでやバフォーマンスでない、勉強を積み重ね、経験を積んできた、本物の政治家が必要です。「全て政治家が育つなど」というのは、まだかです。

13年間の財務省での予算編成、法案作成の経験、2年間、英国资政省で国際交渉に携わった経験、そして、この3年間の民間企業での現場経験を活かして、本物の政治主導を実現します。

木原、誠二

木原誠二の主な政策・四本柱

I 政治の近代化実現

～政党助成金廃止、政党法制定を～

- 政黨助成金廃止。少なくとも、政黨助成金の使途を政策立案機能に限定し、選挙関連には使えないようにすること。
- 政黨助成金の使途や公認候補選定のルールあるいは政黨資金の公開方法などについて定める政党法を制定。
- 一票の格差是正(一票の重みの平等は民主主義の基本)
- 定数削減の実現。衆議院480人、参議院242人、計722人の国会議員を衆参一院の400人(300選挙区、100比例)とし、人数は少なくとも本物の政治家を輩出。
- ネジレ状況でも決められる政治実現のため、両院協議会の仕組みの見直し、予算に関する法案についての衆議院優越の慣行作り。

II 強い経済の復活

～庶民の釜戸を直接豊かに～

- ①日本経済の根幹を支える中堅中小零細企業、そして働き手の懐が豊かにならなければ、デフレ脱却も、景気回復もありません。そのために、
- 「雇用を増やした」、「賃金を増やした」企業への雇用減税の実施。
- 「地域の仕事は地域に」実現のため、地域・中小零細企業購入法を制定。
- 交際費課税の緩和、サラリーマンの必要経費の範囲拡大。
- ②成長に直結するインフラ整備
- 厳格な費用便益分析、予算の積算根拠の第三者機関によるチェックを導入。
- それを前提に、三環状道路、成田・羽田間を結ぶ高速鉄道整備、横田基地軍民共用化と周辺整備、電線地中化など、成長に直結するインフラ整備を推進。

III より洗練された 歳出効率化の実現

小泉政権での歳出効率化は、絶対量の切り下げに終始し、弱者切り捨てと批判されましたが、別の形で、歳出の効率化を行うことはできます。例えば、

- 医療では、かかりつけ医制度の導入やジェネリック医薬品(後発薬)の利用促進、
- 年金では、保険料支払い時の国庫負担導入、
- その他、生活保護費適正化のために、給付水準の引き下げ、現金給付から現物給付への移行、公的機関での採用等就労支援の強化などの制度見直し

IV 強い外交の実現

～したたかに・しなやかに～

- 外交とは、仲間を増やしながら、敵を分断していく作業。我が国にとって最大の仲間は米国。民主党政権でズタズタとなった日米同盟の信頼を再構築。
- その上で、中国、韓国、ロシア、我が国の領土を脅かす国々に対し、「3対1」にならないよう、細心の注意を。
- 「仲間を増やしながら、敵を分断」の前提是、日本自らが強くなること。その第一は経済、加えて第二に、集団的自衛権の容認など自衛力の強化。
- 外交の基本である情報収集力強化のため日本版CIAの設立。



木原誠二プロフィール

年金・医療・介護、障害者福祉、行財財政改革、公務員制度改革、都市農業など幅広く活動を展開。
1970年6月東京生まれ。私立武蔵高校、東京大学法学部、ロンドン大学LSE修士卒業。平成5年大蔵省入省。平成17年9月衆議院初当選。著書に「英國大蔵省から見た日本」(文春新書)

木原誠二事務所

〒189-0013 東村山市栄町2-22-13 松岡ビル2F
TEL 042-392-4105 FAX 042-392-4106

オフィシャルブログ <http://ameblo.jp/kiharaseiji/>

twitter ID http://twitter.com/kihara_seiji